

平成27年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
天理市	天理市立山の辺小学校

1 基本コンセプト（取組のねらいや考え方など）

・よりいっそう地域と共にある学校づくりを進め、開かれた学校・特色ある学校作りをめざすために、区長会・民生、児童委員会・学校評議委員・公民館長・PTA・学識経験者・教員（6名）で組織する推進委員会で、学校組織の各部と効果的連携を図り、従来の学校行事・地域行事の充実はもちろん、新しい行事や事業を共に作る。テーマは、「学習に運動にがんばれ山の辺っ子応援隊」とする。

2 特徴的な取組の概要

・「山の辺っ子あいさつキャンペーン」では、毎月2回学校正門にて「あいさつ運動」ののぼりを立てて30分間のあいさつ運動を実施している。区長、園長、地域ボランティア、加してもらっている。同時に児童会計画委員も大きな声であいさつを交わしている。

・「本と友だちになろう運動（読み聞かせ）」では、民生・児童委員、小学校PTA、地域ボランティアで各学級15分間の絵本の読み聞かせを毎月2回実施している。毎回すべての学級で、また3年生は1クラスを2つに分け、別々の教室で実施している。時には絵本なしで「語り」を行っていただくこともある。児童は今日はどの方に読んでもらうかなと楽しみにしている。図書室には読んでいただいた絵本を展示するコーナーもつくっている。図書室の整理にも来てもらっている。

・学習支援では「ふれあい体験教室」12の講座の講師、「田植え」「稲刈り」、マラソン大会での立哨、昔からの遊び、食育教室の講師をお願いしている。また、今年度からタグラグビーの指導に毎週2回来ていただいている。



のぼりを立ててあいさつ運動



図書室での本の整理